

厚生労働省  
群馬労働局発表  
令和4年9月28日

【照会先】  
群馬労働局労働基準部健康安全課  
課長 吉永 宜司  
衛生専門官 木村 正義  
(電話) 027-896-4736  
(FAX) 027-896-2111

報道関係者 各位

## 全国労働衛生週間に群馬労働局長による 事業場巡視を実施します

－10月1日～7日は「全国労働衛生週間」－

全国労働衛生週間は、昭和25年の第1回実施以来、今年で第73回を迎えます。  
今年度は、

「あなたの健康があってこそ 笑顔があふれる健康職場」

のローガンの下、全国で展開されます。(資料1参照)

群馬労働局(局長 加藤博人)管内の令和3年における一般定期健康診断の有所見率は59.4%で、平成18年に50%を超えて以降、長期的に増加傾向となっています(資料2参照)。事業活動において労働者の心身両面の健康確保対策は喫緊の課題です。このほか、化学物質による職業性疾病に対する健康障害防止対策、解体工事における石綿粉じん暴露対策、疾病を抱えながら働くための治療と仕事の両立支援対策など、労働衛生における多くの重要な課題があります。

このような中、群馬労働局では、事業場における労働衛生管理活動等積極的な取り組みを進めている事業場に対し、労働局長自ら先頭に立ち、全国労働衛生週間中となる10月3日に巡視を実施します。

### 【事業場巡視】

- |        |                          |
|--------|--------------------------|
| 1 日時   | 令和4年10月3日(月) 13:30～15:30 |
| 2 事業場  | 関東電化工業株式会社 渋川工場 (資料4参照)  |
| 3 所在地  | 渋川市渋川 1497               |
| 4 取材公開 | パトロールを報道機関の皆様にご公開いたします。  |

取組状況の説明の様子（衛生管理活動状況確認等）や、工場内巡視の様子等が取材可能です。

また、製造業等で労働災害が増加していることから、工場内巡視に際し、同社で取り組む安全教育のための「安全体感施設（\*3）」も巡視します。

なお、事業者より撮影ポイントを制限させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

取材希望がありましたら、上記照会先あて9月30日（金）午後5時までにFAX（別添）にてご連絡をお願いします。

- \* 1 なお、取材時には、安全確保のため、長袖シャツを着用、靴底のしっかりとした運動靴等でお越しいただき、事業者側の用意する保護帽等の着用をお願いします。
- \* 2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご参加の皆様におかれましても、マスクの着用をお願いいたします。当日、発熱や風邪の症状がある場合には、担当あてご連絡いただき、ご出席を控えていただきますよう予めご了承ください。
- \* 3 作業で考えられる様々な危険（はさまれ・巻き込まれ、転倒、過電流等）を安全に体感できる機械設備・VR機器等を集約した施設です。

資料1 「第73回全国労働衛生週間リーフレット」

資料2 「群馬労働局管内における定期健康診断実施状況」

資料3 「群馬労働局長メッセージ」

資料4 「関東電化工業株式会社 渋川工場概要」

別 添

F A X 送信票 ( F A X 027-896-2111 )

群馬労働局 健康安全課 行き

令和4年10月3日(月)

群馬労働局長労働衛生巡視 取材申込

社 名 \_\_\_\_\_

取材人数 \_\_\_\_\_ 名

# 第73回 全国労働衛生週間

2022（令和4）年10月1日（土）～7日（金）〔準備期間：9月1日～30日〕

全国労働衛生週間スローガン

**あなたの健康があつてこそ  
笑顔があふれる健康職場**

**誰もが安心して健康に働ける職場づくりへのご協力をお願いします！**

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として毎年実施しています。

## 準備期間（9月1日～30日）に実施する事項

重点事項をはじめとして、日常の労働衛生活動の総点検を行いましょ

- 過重労働による健康障害防止対策
- 職場におけるメンタルヘルス対策
- 職場の新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取り組み
- 労働災害予防的観点からの高年齢労働者に対する健康づくり
- 化学物質による健康障害防止対策
- 石綿による健康障害防止対策
- 職場の受動喫煙防止対策
- 治療と仕事の両立支援対策
- 職場の腰痛の予防対策
- 職場の熱中症予防対策の推進
- テレワークでの労働者の作業環境、健康確保

## 全国労働衛生週間（10月1日～7日）に実施する事項

- 事業者または総括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚およびスローガンなどの掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示
- その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施

主 唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会

協 賛 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

取り組みには、以下の情報や支援をご活用ください。

## 産業保健活動総合支援

産業保健総合支援センターは、ストレスチェック制度を含めたメンタルヘルス対策、治療と仕事の両立支援などの産業保健活動を支援するため、企業への訪問指導や相談対応、研修などを実施しています。

また、地域窓口（地域産業保健センター）では、小規模事業場を対象に、医師による健康相談などを実施しています。

- 産業保健総合支援センター（さんぽセンター）  
<https://www.johas.go.jp/shisetsu/tabid/578/Default.aspx>



## メンタルヘルス対策

職場でのメンタルヘルス対策に関する法令・通達・マニュアル、「ストレスチェック実施プログラム（無料）」を掲載しています。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzenisei12/>



メール・電話・SNS相談窓口を設置し、職場復帰支援の取り組み事例などを紹介しています。

- 働く人のメンタルヘルスポータルサイト「こころの耳」  
<https://kokoro.mhlw.go.jp/>



## 治療と仕事の両立支援

治療と仕事の両立支援のガイドラインや企業の取り組み事例、シンポジウムなどの総合的な情報を紹介しています。

- 治療と仕事の両立支援ナビ  
<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp>



## 働き方改革

時間外労働の削減や年次有給休暇取得促進など働き方改革の推進に役立つ情報を紹介しています。

- 働き方の現状が把握できる「自己診断」等（働き方・休み方改善ポータルサイト）  
<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>



- 各種助成金や無料相談窓口の紹介等（働き方改革特設サイト）  
<https://hatarakikatakaikaku.mhlw.go.jp/top>



## 職場における新型コロナ対策

職場における感染症防止対策の基本事項「取組の5つのポイント」やチェックリスト、各種リーフレットなど、感染予防や健康管理に関する情報を提供しています。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00226.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00226.html)



## SAFEコンソーシアム

「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」※に加盟し安全衛生の取り組みを社内外にPRしましょう！



※増加傾向にある転倒・腰痛などの労働災害について、顧客や消費者も含めたステークホルダー全員で解決を図る活動体です。趣旨に賛同した企業、団体、個人等でコンソーシアムを構成し、労働災害問題の協議や、加盟者間の取り組みの共有、マッチング、労働安全衛生に取り組む加盟メンバーの認知度向上などをサポートします。

- 加盟申請はこちら（加盟は無料です）  
<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>



## 高齢労働者の健康づくり

高齢者が安心して安全に働ける職場環境の実現に向けた取り組みを進めましょう。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/roudoukijun/anzen/newpage\\_00007.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/newpage_00007.html)



## 化学物質管理

化学物質のラベル・SDSの作成、危険有害性に応じたリスクアセスメントを着実に実施するための情報を提供しています。

- 職場のあんぜんサイト  
[http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/kagaku\\_index.html](http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/kagaku_index.html)



## 労働安全衛生調査

事業所が行っている安全衛生管理や、そこで働く労働者の不安やストレス、喫煙など心身の健康状態についての調査結果を公表しています。安全衛生管理の参考資料として活用するとともに、調査対象となった際のご協力をお願いします。

[https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list46-50\\_an-ji.html](https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list46-50_an-ji.html)

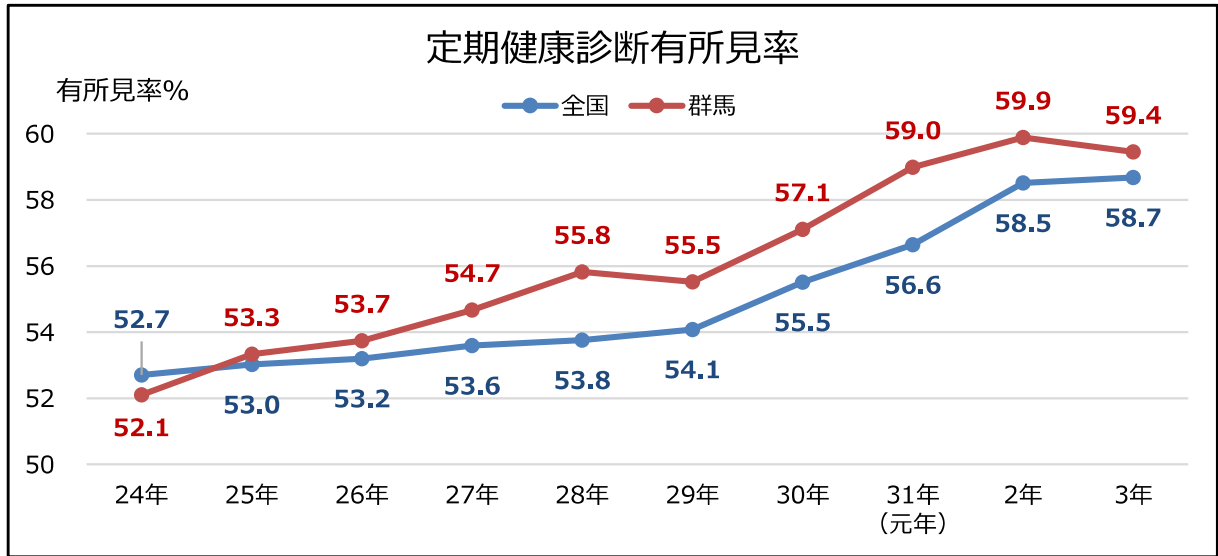


## その他

- 職場における熱中症予防情報  
<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>
- 職場における受動喫煙防止対策  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/roudoukijun/anzen/kitsuen/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/kitsuen/index.html)
- 労働基準監督署等への届出は電子申請が便利です！  
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000184033.html>

## 群馬労働局管内における定期健康診断実施状況

### 1 定期健康診断有所見率の推移

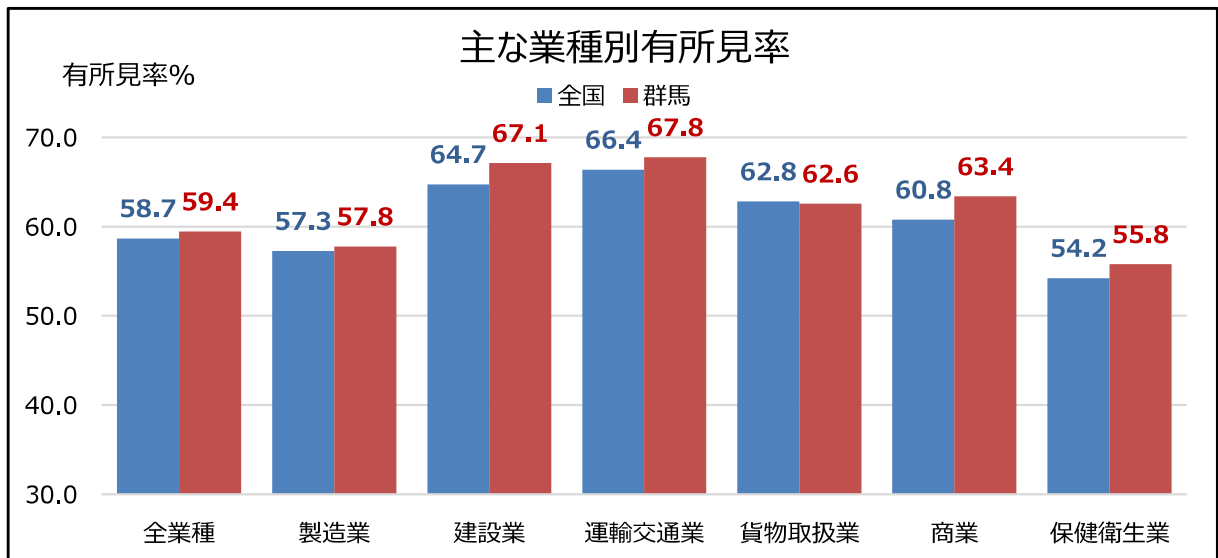


### 2 有所見率の高い項目（令和 3 年）

（単位：％）

	血中脂質検査	血圧	肝機能検査	血糖検査	心電図検査
群馬	33.40	18.98	15.20	12.72	9.89
全国	32.96	17.80	16.61	12.48	10.48

### 3 主な業種別有所見率（令和 3 年）



※各表は、事業場から提出された一般定期健康診断結果報告に基づくものである。

## 令和4年度全国労働衛生週間を迎えるにあたって

### ～群馬労働局長メッセージ～

本年も「全国労働衛生週間」が、10月1日から同月7日までを期間として、県民の労働衛生に関する意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生管理活動の一層の推進を図るため、実施されます。

群馬労働局管内の労働者の健康をめぐる状況ですが、令和3年における定期健康診断の有所見率は59.4%で、平成18年以降毎年50%を超え9年連続で増加しています。

同じく業務上疾病者数は419人で、前年より154人増加し、このうち病原体による疾病が280人で全体の66.8%となりました。新型コロナウイルス感染症の影響は大きく前年の94人から約3倍となっています。腰痛などの負傷に起因する疾病は85人で全体の20.3%となり、前年の90人から減少したものの、例年高い割合を示しています。

このほか、人生100年時代に向けた高年齢労働者の安全と健康確保対策、労働力人口の約3人に1人が疾病を抱えながら働いている中における治療と仕事の両立支援、規制の対象外の化学物質による職業性疾病が後を絶たない状況における健康障害防止対策、石綿による職業がん・中皮種の新規支給決定者が年間約1,000人にも及ぶ状況での石綿ばく露防止対策など様々な対策が必要となっております。

こうした状況を踏まえ、群馬労働局では、本週間及びこれに先立つ9月1日から同月30日までの準備期間中に、本週間の趣旨、健康診断、作業環境測定の実施についての周知活動など、労働者の健康確保を目的とした各種の取組を実施します。

各事業場の皆様におかれましても、本週間を契機として、労働衛生意識の高揚とさらなる労働衛生管理活動の推進に取り組まれますよう、よろしく願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、いわゆる“三つの密”を避けることを徹底しつつ、各事業場の労使協力のもと、実行可能な感染拡大防止対策の検討及び対策の実施にも取り組んでいただきますよう重ねてお願いいたします。

群馬労働局長 **加藤博人**



化学のチカラを、  
世界へつなぐ



関東電化工業  
KANTO DENKA

— 渋川工場概要 —





# 会社概要

---



関東電化工業  
KANTO DENKA

◇設立 1938年(昭和13年)9月22日

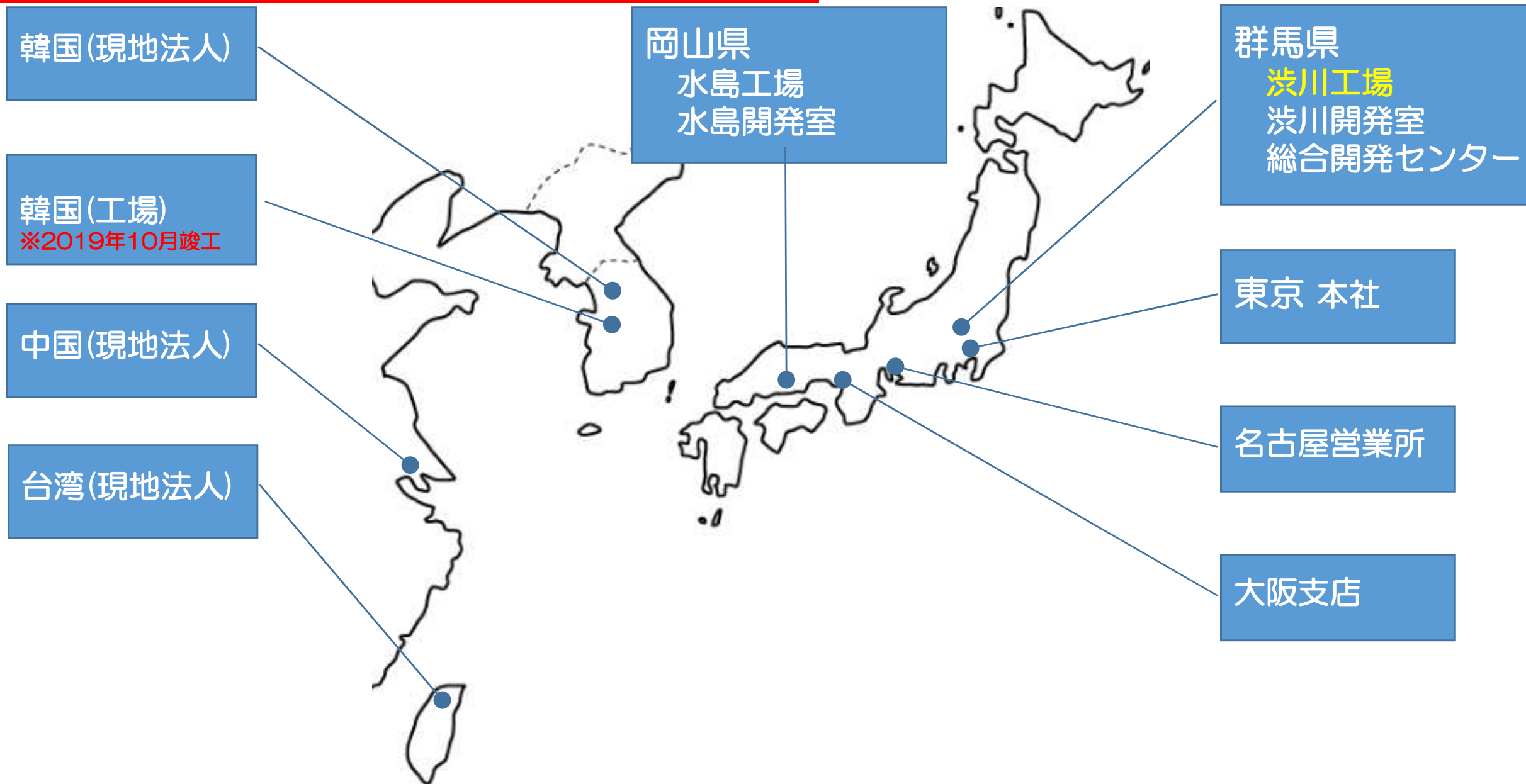
◇資本金 28億7,700万円

◇事業内容 特殊ガス・電池材料等の精密化学品の製造・販売  
か性ソーダ、塩素、水素等の基礎化学品の製造・販売  
鉄系製品の製造・販売

# ネットワーク



関東電化工業  
KANTO DENKA



# 渋川工場の主な製品



関東電化工業  
KANTO DENKA

## フッ素系製品

- 三フッ化窒素
- 四フッ化炭素
- 六フッ化エタン
- 八フッ化プロパン
- トリフルオロメタン
- ヘキサフルオロ-1,3-ブタジエン
- 六フッ化タングステン
- モノフルオロメタン
- 硫化カルボニル
- 六フッ化硫黄
- 五フッ化ヨウ素

## 渋川工場 製造品

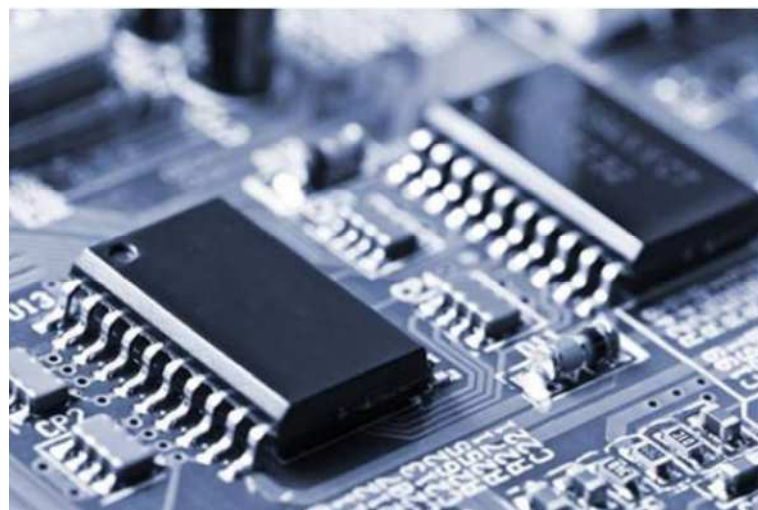
## 鉄系製品

- キャリアー
- マグネタイト

# フッ素系製品の主な用途



関東電化工業  
KANTO DENKA



## 半導体

半導体の製造において、エッチング、クリーニングに各種フッ素系ガスが使用されています。



## 液晶・液晶パネル

液晶材料に有機フッ素化合物が使用されています。また、液晶パネルの製造において、エッチング、クリーニングに各種フッ素系ガスが使用されています。

# 鉄系製品の用途



関東電化工業  
KANTO DENKA



複写機用キャリアー

鉄系、マグネタイト系、フェライト系のキャリアーが  
各種複写機のディベロッパーとして鉄系、使用されています。



プリンター

マグネタイトをトナーに使用しています。